

速読英単語(2会)【速単】について

2年生(74回生) 英語科:休校中の課題(追加)

前回の休校課題で予告していた「速読英単語(速単)」を、休校中の課題に追加します。以下の取り組み方をよく読んで、記録用紙に取り組み内容を記録していきましょう。

● 教材の特徴

- 文章を読みながら、**文章の中で英単語を覚えられる。**
- 単語を覚えるだけでなく、**魅力的な文章**を通じてさまざまな気づきがある。
- **速読**の練習ができる。
- **解説動画**や**音声**をダウンロード/再生できる。
- **入試頻出語彙**を効率的にカバーできる。
- アプリ(無料)で**苦手な単語の復習**や、**学習習慣(ペース)の管理**などがしやすい。 など

● 取り組み方

- STAGE 1(Lesson1~10)にチャレンジしよう。
- まずは各レッスンの**英文を読む**。
- **目標タイム**(和文ページの右上)を意識しよう。実際に何秒で読めたか**記録**すること。
- 英文の前に付された質問の答えを考える。
- 英文だけでは難しい場合は、**日本語訳**や**解説動画**も見てみよう。 10分~15分
- ページをめくって、単語を覚えよう。
- まずは**ブルー**の単語を覚える。余裕があれば、**黒太字**も覚えよう。
- **赤シート**や**単語隠し用シート**を活用し、**覚えたかどうか必ずチェック!**
- アプリ「**mikan速読英単語**」(無料)を活用できる人は、こちらも活用しよう。 10分~15分
- 最後に英文を音読。最低5回、**目標10回音読**しよう!
単語だけでなく、**構文力**や**表現力**が身につく、**速読力**も身につきます。 10分~15分
- ※取り組み方については「**速単**」のp.4~p.12(特にp.8~p.9)をよく読むこと。

● 記録用紙(見本)

※ $\text{wpm}(1\text{分あたりに読める語数}) = \text{英文word数} \div \text{自己ベスト(秒)} \times 60(\text{秒})$

レッスン番号	実施日	単語習得自己診断(◎/○/△)	音声のリスニング回数	音読回数	音読タイム(秒)		wpm※
					1回目	自己ベスト	
1(例)	4/15	○	5	8	64秒	52秒	92.3

課題提出用ノートに、上の表を作成し、各自で記録を取りましょう。

なお、前回の休校課題でノートを2冊用意し、登校日ごとに1冊ずつ提出するよう指示していましたが、登校日がなくなりましたので、1冊のノートにまとめて、休校明けに提出してください。

音声DLや動画解説、アプリは別途通信費がかかります。また、通信環境等の関係で、利用ができない場合は、無理に利用する必要はありません。あくまでも補助教材としての活用を想定しています。